

腹腔鏡下胆嚢摘出術の手術を受けられる方へ

入院診療計画書

作成日:

ID		患者様名		病名	<input type="checkbox"/> 胆石症 <input type="checkbox"/>		特別な栄養管理の必要性	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	★退院指導★		
看護師		薬剤師		栄養士			リハビリ計画	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有			
				手術日			時予定	総合的な機能評価		問題なし	
日付											
経過	入院日(手術前日)	手術当日					術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目
		手術前		手術後							
目標	疑問があれば質問することができる			創部痛がコントロールできる			術後早期に離床することができる			日常生活に戻ることができる	
点滴	ありません			持続点滴があります 抗生剤の点滴があります			点滴は食事が半量摂取できれば終了の予定です			ありません	
内服	持参薬は医師が確認します 抗凝固薬や糖尿病薬は中止する場合があります			()時に 指示のある薬のみ 有・無			ありません			医師の指示により持参薬を開始します 中止薬の再開は看護師より説明します	
検査	 ありません						採血があります			 ありません	
処置	へその処置をします			ありません			心電図モニター・酸素・下肢に 深部静脈血栓予防の機械をつけます (手術後経過をみながら外します)			適宜、検温や血圧測定を行い、傷の観察をします	
活動	制限はありません			手術までに術衣へ着替え 血栓予防の靴下を履きます 靴下は手術前日に渡します			手術4時間後より 医師の指示で歩行が可能になります 最初は看護師が付き添って 歩行をします			痛みは鎮痛剤で コントロールし 積極的に離床しましょう	
食事	夕食まで食事が出ます OS-1かボカリスエット2本を翌日の 朝までに飲んで下さい 糖尿病がある方はお水を2本飲んで下さい			朝から絶食です 水分は()時から中止です			4時間後より水分摂取が可能になります 最初の飲水は看護師が介助します			日常生活を取り戻すため適度な運動、散歩などしましょう 体を動かすこと(離床)により腸閉塞やエコノミー症候群、 傷の感染などの予防になります 血栓予防の靴下は歩行ができれば脱ぎます	
清潔	入浴がシャワーをすませて ご来院下さい			麻酔の管が口から入ります 手術室に行く前に 歯磨きをしておいてください			肺炎予防のため うがい・歯磨きは毎日しましょう お手伝いが必要な場合はお知らせください			翌日よりシャワー浴が可能です 傷のテープは手術2日後に剥がします 傷は泡立てた石鹸で優しく洗うようにして下さい(初回は看護師が説明します)	
排泄	制限はありません			トイレをすませて下さい			手術中に尿の管が入ってきた場合は 歩行ができれば抜く予定です			尿管を抜いた後に、痛みや血尿 尿の出にくさがあればお知らせ下さい	
指導	分からないことや不安なことは 遠慮なく看護師にご相談下さい			看護師が手術室に案内します ご家族は手術開始前に ご来院下さい 看護師より来院時間を お伝えします 手術開始時間は 予定時間より前後する場合があります ご了承下さい			痛みは我慢せず お知らせ下さい 点滴の痛み止めがあります ※何かある際は遠慮なく ナースコールを 押して下さい			体を動かすこと(離床)は 術後合併症の予防になります 痛みは鎮痛剤でコントロールし 積極的に離床しましょう	
説明	外来でお渡しした説明同意書類を 忘れずにお持ち下さい 手術室の看護師、麻酔科医からの 説明があります			指輪・時計・入れ歯・コンタクト ヘアピン・湿布類は外して下さい 化粧・マニキュアは落として下さい 長髪は束ねて下さい			麻酔から覚めるまで 数時間かかります			飲水が開始になり 点滴の痛み止め終了後は 内服薬で痛み止めを用意してます 痛みや治療に対して 不安がある場合は相談して下さい	

※上記内容は現時点で考えられるものであり、今後変わり得る場合があります。 ※何かある時には遠慮せずにナースコールを押して下さい※ りんくう総合医療センター 8病棟 作成：2015.03 改訂：2025.12

説明日: 20 年 月 日 主治医(説明医): (署名もしくは捺印)

完成後はコピーを1部取り、病棟用ファイルに入れ、原本を患者様にお渡し下さい。 本人/家族等: 続柄: